

平成28年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験問題

問1 次の日本の宝飾史に関する各文を読み、正しいものには を、間違っているものには × を解答欄に記入しなさい。

- (1) 縄文時代では、石を加工して装身具を作っていた。
- (2) 弥生時代では、青銅の製品や碧玉や硬玉の勾玉を作っていた。
- (3) 飛鳥・奈良時代では、生活の中で多数の装身具を用いていた。
- (4) 江戸時代になって初めて、金銀工、銅鉄真鍮工、鍍金工、箔工などの職業が現れた。
- (5) 明治時代では、洋装に合わせた装身具を国内で製作するようになった。

問2 次のマネジメントに関する各文を読み、(a)～(e)内に最もあてはまる語句を(ア)～(コ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 作業管理の5Sとは「(a)」, 「(b)」, 「清掃」, 「清潔」, 「しつけ」のことである。
- (2) QCDとは、Q = 「(c)」, C = 「原価」, D = 「(d)」のことである。
- (3) 生産の4Mとは「人」, 「資材」, 「設備」, 「(e)」のことである。

(ア)コスト (イ)組織 (ウ)整理 (エ)方法 (オ)品質
(カ)連絡 (キ)販売 (ク)納期 (ケ)管理 (コ)整頓

問3 次の生産と流通に関する各文を読み、正しいものには を、間違っているものには × を解答欄に記入しなさい。

- (1) PL法とは製造物責任法のことである。
- (2) 産業財産権は特許権、意匠権、商標権の3種類のみで構成されている。
- (3) 流通経路のことを「チャネル」と呼ぶ。
- (4) ルートセールスでは定期的に受注のある顧客を巡回し、再受注を得る。
- (5) 消費者の需要を喚起するための作業を「プロモーション」と呼ぶ。
- (6) 顧客から素材やデザイン、数量などの具体的な指示をうけて生産することを「見込み生産」と呼ぶ。

問4 次の宝石に関する各文を読み()内に最も当てはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

- (1) 石留の後、超音波洗浄器での洗浄を避けた方が良い石は()である。

(ア)ガーネット (イ)トルマリン (ウ)エメラルド (エ)ダイヤモンド

- (2) 貴金属加工で使用するヤスリは一般的にモース硬度 5 である。ジュエリー加工の際、ヤスリが当たると安易に傷がついてしまう石は()である。
- (ア)トパーズ (イ)パール (ウ)オパール (エ)サファイア
- (3) ファセットカットされた石のクラウン側にある一般に最も面積の大きな面は()と呼ばれるカット面である。
- (ア)テーブルファセット (イ)キューレット (ウ)スターファセット
(エ)パビリオンファセット
- (4) 偶発的な契機によりピンク貝の体内で形成された天然真珠を()と呼ぶ。
- (ア)天然プリスター真珠 (イ)天然シロチョウ真珠 (ウ)天然アコヤ真珠
(エ)天然コンク真珠
- (5) ダイヤモンドの 4C 評価のクラリティーは 11 等級に分けられているが、グレードの良い順に 3 等級並べると、FL、IF、()である。
- (ア)I3 (イ)VS1 (ウ)VVS1 (エ)SI2
- (6) 宝石には、()と呼ばれる一方向に割れやすい性質を持つものがあるので、取り扱いに注意する必要がある。
- (ア)劈開 (イ)衝撃 (ウ)反射 (エ)酸化
- (7) 宝石の原石は、屈折や光学的特殊効果などの方向性を考慮して、それぞれ特性を引き出すように石取りを行う。この石取りの方向のことを()と呼ぶ。
- (ア)シンチレーション (イ)オリエンテーション (ウ)プロポーション
(エ)ファセット
- (8) ()カットとは、宝石の模様や光学的特殊効果を引き出すための曲面に囲まれたカットである。
- (ア)ファセット (イ)カボッション (ウ)ステップ (エ)ダブル
- (9) ブリリアント・カットされたダイヤモンドのクラウンとパビリオンの境界にあたる部分を()と呼ぶ。
- (ア)ガードル (イ)キューレット (ウ)ファセット (エ)テーブル
- (10) 宝石に一般的に用いられ、硬い順に 10 ~ 1 の番号を付けた 10 種の鉱物を基準として、摩擦時の傷の有無で判断する硬度を、()硬度という。
- (ア)摩擦 (イ)マスター (ウ)モース (エ)スター

問5 次の貴金属・加工に関する各文を読み、正しい記述の記号(ア)～(エ)を選択し、解答欄にすべて記入しなさい。

(1)

- (ア) K18 = Au750
- (イ) ホワイトゴールド = 白金
- (ウ) Pt、Au、Ag、Pb = 貴金属
- (エ) Ag925 = スターリングシルバー

(2)

- (ア) 3分口ウは5分口ウより融点が低い
- (イ) 糸ノコの3/0は8/0よりも刃の幅が広い
- (ウ) ヤスリ目は、インチヤスリや組ヤスリでは、荒目、中目、細目、油目の順に細くなる
- (エ) ものを切断する方法には「裂く」と「削る」の2種類がある

問6 次の商品に関する各文を読み、最もあてはまるものを(ア)～(エ)の中から1つ選び記号を解答欄に記入しなさい。

(1) プローチの安全ピン・タイプには風車式と()式がある。

- (ア) 鉄砲 (イ) クリップ (ウ) 固定 (エ) スティック

(2) 次のパール・ネックレスの長さについて、最も長いものは()である。

- (ア) マチネ (イ) チョーカー (ウ) プリンセス (エ) オペラ

問7 次のデザインに関する各文を読み、正しいものには を、間違っているものには×を解答欄に記入しなさい。

- (1) 黄金比率は[1 : 1.618 ··· ·]となる比率である。
- (2) コンピューターを利用した設計を「CAM」と呼ぶ
- (3) 透視図法のうち消失点が3つあるものを3点透視図法と呼ぶ。
- (4) 色の要素のうち、明度は色の明るさ、暗さの度合いを表す。
- (5) 「レンダリング」では透視図法を用いない。

問8 次の宝石加工に関する各文を読み、()に最もあてはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 平面研磨機は、宝石素材を「平面研削」、「()」するための機械である。

- (ア) プレス (イ) 引き割り切断 (ウ) 平面研磨 (エ) 超音波加工

(2) 砥粒の管理で最も避けなければならないのは、異なる粒度の研磨剤の()である。

(ア) 流動 (イ) 分離 (ウ) 混入 (エ) 洗浄

(3) 研磨砥石は「()」、「空孔」、「結合剤」の3つの要素で構成されている。

(ア) 砥粒 (イ) バレル (ウ) 研削液 (エ) 洗浄性

(4) 宝石の研磨は研磨材で前工程の残留した()を取り除き光沢を与えることである。

(ア) 研磨剤 (イ) 傷の付いた層 (ウ) 酸化物 (エ) 油分

(5) 宝石加工で使用する「細工台」とは()に使用される機械である。

(ア) 彫刻加工 (イ) バレル研磨 (ウ) 丸玉加工 (エ) ファセット・カット

(6) 宝石に()を施す際に使う治具はファセッターと呼ぶ。

(ア) 彫刻加工 (イ) カボッション加工 (ウ) ローレット加工
(エ) ファセット・カット

問9 次の貴金属加工に関する各文を読み、()に最もあてはまる語句を(ア)～(エ)の中から1つ選び、記号を解答欄に記入しなさい。

(1) 焼き入れを行った工具に必要な熱処理は、主に()である。

(ア) 焼成 (イ) 焼き戻し (ウ) 焼きなまし (エ) 急冷

(2) ヤスリがけや地金取りの際に出る貴金属のクズは回収し、再利用のための()を行う。

(ア) 精錬 (イ) 圧縮 (ウ) バフがけ (エ) 中和

(3) 金属を金槌で叩く、または圧延すると硬くなる。この現象を()という。

(ア) 熱間加工 (イ) 冷間加工 (ウ) 加工硬化 (エ) 加工軟化

(4) 接合の作業は主に「ロウ付け」、「()」、「かしめ」の3種類である。

(ア) 編み込み (イ) プレス加工 (ウ) 線引き (エ) 共付け

(5) ロウ付けで使われるフラックスの役割は「()」、「表面の清浄化」、「ぬれ性の向上」の3つである。

(ア) 加熱効率 (イ) 冷却 (ウ) 酸化促進 (エ) 空気遮断

(6) ロストワックスによる鑄造法では、ワックス原型に湯道や湯口を取り付け、() と呼ばれる樹形状の型を作成する。

(ア) ゴム型 (イ) 溶岩樹形 (ウ) ワックスツリー (エ) 埋没材

平成 28 年度 ジュニア・ジュエリーマスター学科試験解答用紙

問 1					問 2				
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(a)	(b)	(c)	(d)	(e)
		×	×		ウ	コ	オ	ク	エ
問 3						問 2 (1) (a) (b) の解答は順不同			
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
	×				×				
問 4									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)
ウ	イ	ア	エ	ウ	ア	イ	イ	ア	ウ
問 5				問 6		問 5 (1) (2) の解答は順不同			
(1)	(2)		(1)	(2)					
ア、エ	イ、ウ、エ		ア	エ					
問 7									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)					
	×			×					
問 8									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
ウ	ウ	ア	イ	ア	エ				
問 9									
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
イ	ア	ウ	エ	エ	ウ				

受験番号	
------	--

得 点
100